平成24年2月10日

各 位

上場会社名　日本フェンオール株式会社
代表者　代表取締役社長 井口　雅雄
(コード番号　6870)
問合せ先責任者　取締役管理統括部長 高田　忠夫
(TEL　03-3237-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,200	908	917	354	60.19
今回修正予想(B)	15,679	882	843	256	43.46
増減額(B-A)	△521	△26	△74	△98	
増減率(%)	△3.2	△2.9	△8.1	△27.7	
(ご参考) 前期実績 (平成22年12月期)	15,341	475	410	182	30.99

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,430	675	688	207	35.28
今回修正予想(B)	12,169	585	563	86	14.68
増減額(B-A)	△261	△90	△125	△121	
増減率(%)	△2.1	△13.3	△18.2	△58.5	
(ご参考) 前期実績 (平成22年12月期)	12,185	422	359	159	27.10

修正の理由

当社グループにおきましては、自動火災警報装置、消火設備等を取扱うSSP部門において、昨年発生致しました東日本大震災の影響により、多くの設備投資が延期となり、受注を予定していた大型の工事物件の失注をはじめとし、耐震設計見直しによる着工時期の延期、建築資材不足による工期の延期等により、売上高は前年実績を上回ったものの、今期の予想を下回る結果となりました。

また、プリント基板の実装組立てを行うPWBA部門におきましても、主要客先において、タイの洪水の影響による生産調整が実施された事等により当社からの出荷も減少し、その結果、売上高は当初予想を下回る結果となりました。

一方、海外子会社の一つである日本芬翁（香港）有限公司におきましては、売上、利益ともに予想を上回ったものの、国内売上の減少分を補うまでには至りませんでした。

以上の結果、連結売上高は、前連結会計年度の実績を上回る結果となったものの、今期の予想を下回る結果となりました。また、個別の売上高につきましては、前連結会計年度の実績及び今期の予想を下回る結果となりました。

利益面におきましも、売上高の減少、急激な円高による為替差損の発生、保有株式の下落に伴う投資有価証券評価損の計上、法人税率の引下げに伴う繰延税金資産の取崩し等により、営業利益、経常利益、当期純利益それぞれにおいて今期の予想を下回る結果となりました。

以上の内容により、前回（平成23年8月5日）発表いたしました通期の業績予想を修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上